

ファーマパッケージング事業の事業戦略

2024年11月14日

ファーマパッケージング事業部長

岩佐 昌暢

目次

1 損益推移（2024年第2四半期累計）

2 市場環境および成長戦略

3 高付加価値製品へのシフト

4 高付加価値品の生産体制

5 One Stop Solution の販売強化

損益の推移状況

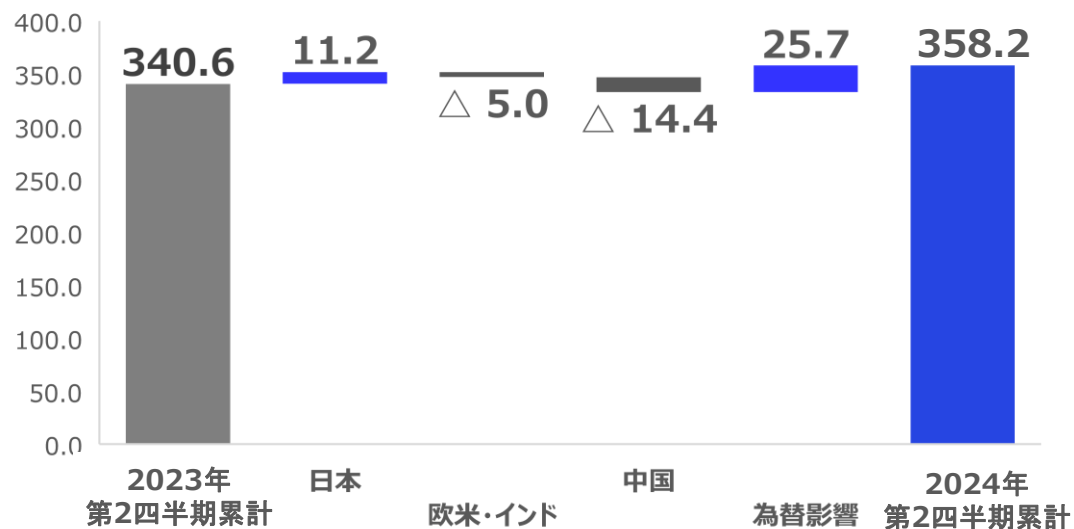
[単位：億円]

勘定科目	2023年度 第2四半期累計	2024年度 第2四半期累計	増減額	対前年比率
【売上高】	340.6	358.2	17.6	105.2%
(うち外部顧客への売上高)	299.8	316.0	16.2	105.4%
【売上原価】	280.5	297.6	17.0	106.1%
【売上総利益】	60.0	60.6	0.6	101.0%
(売上総利益率)	17.6%	16.9%		
【販売費及び一般管理費】	45.5	51.3	5.8	112.7%
【営業利益】	14.5	9.3	△ 5.2	64.2%
(営業利益率)	4.3%	2.6%		

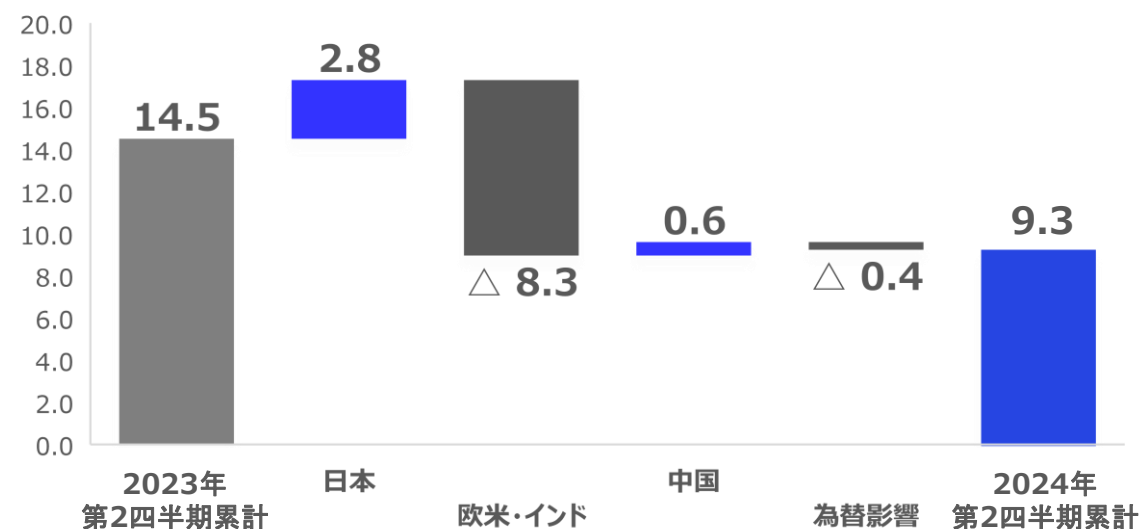
損益推移（売上高・営業利益の地域別増減状況）

[単位：億円]

売上高



営業利益



通貨	2023年2Q	2024年2Q
USD(米ドル)	136.54	154.06
EUR(ユーロ)	147.93	166.12
CNY(人民元)	19.55	21.25
INR(インドルピー)	1.67	1.86
RUB(ロシアルーブル)	1.77	1.71

市場環境および成長戦略

市場

- コロナが収束し、在庫調整局面でのガラス製品の需要減少
- インフレの影響による材料・労務費の高騰

顧客

- バイオ関連医薬品はPFS化の需要増加
- GLP1製剤の需要拡大
- 予防・在宅医療の推進
- 製薬各社は生産効率を上げるために充填工程のReady-to-use (RTU)化が加速

競合他社

- 抗凝固剤分野では中国製薬会社を通じ、中国メーカーが台頭

成長戦略

- 1 高付加価値製品へシフト
- 2 生産体制の集約と再構築
- 3 One Stop Solution
- 4 品質改善と生産性向上
(OPEX Project)

成長戦略の概要

01 高付加価値製品へのシフト

- バイアル
 - 高機能バイアルの開発と事業拡大に注力
 - D2Fバイアル (RTU*) の生産開始
- シリンジ
 - 注射針付きのRTU*シリンジ製品の拡充
 - 顧客・市場ニーズに応じたPFSの開発
- ガラス管
 - バイオ製剤向け生地管の事業拡大



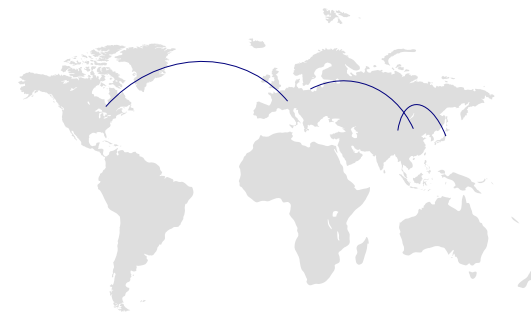
03 One Stop Solution

- 培養関連商品、ガラス容器の原材料、直接容器から調製・投与デバイスまでそろえており、医薬品の研究開発～患者様への投与までのソリューションを提供



02 生産体制の集約と再構築

- 各国のニーズに合わせ、製造品目の最適集約化を行う



04 品質改善と生産性向上 (OPEX Project)

- 省人化推進と自動化機械の最大活用
- 全社横断的に品質と生産性向上、コストダウンに対する施策を横展開
- グループ内で生産技術・品質の均一化

高付加価値製品へのシフト

～幅広い顧客に多様なソリューションを提供するためのポートフォリオを順次拡大～

① Ready-To-Useの促進



蒸気滅菌済
D2F™ シリンジ (BOS)

滅菌済D2F™
バイアル



② 医薬品の品質向上

高機能バイアル



シングルユースバッグ



滅菌済D2F™ シリンジ
(トレーサビリティ対応)



③ 安全性・有用性の向上



経鼻デバイス
ExaDose™

注射針
Curacase™



安全機構付オートインジェクター
(PiccoJect™)



開発品および新規上市品は、顧客および提供価値に応じて、①製剤メーカーの省工程化、②医薬品の品質向上、③ユーザーの安全性や有用性の追求といった3分野に区分される

高付加価値製品へのシフト

～StevanatoグループOMPI社のEZ-fill™プラットフォームを使用し、滅菌済バイアルを供給～



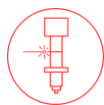
- OMPI社のEZ-fill™プラットフォームを使用し、Ready-to-useソリューションを提供する
 - EZ-fill™のプラットフォームは最も多く製薬企業の適合性認定を受けており、250社以上の製薬企業の充填ラインで適合性が確認されている
- 対象製剤は、感染症、抗がん剤、慢性疾患特に中枢神経系治療用製剤が中心
- **製薬企業は、洗浄・滅菌する必要がなくなり、そのまま充填プロセスに引き渡すことが可能**

高付加価値品の生産体制

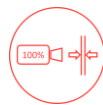
～バイオ製剤用高付加価値シリンジの生産体制と高品質生地管の生産ライン構築～



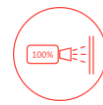
レーザー
カッティング



寸法公差の
厳格化



外観公差の
厳格化



適切なシリコン
オイル塗布の管理



微細カレット粒の
低減



低タングステン
レベル



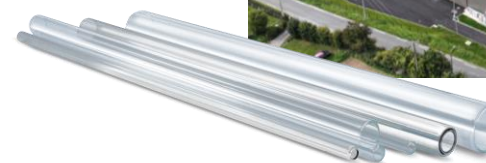
ガラス同士の
接触なし



シリコンオイルの
最低限化



フランス オマール工場



- バイオ製剤用シリンジの生産体制の構築
フルレーザーカット、脱イオン水によるアニール前洗浄、高精度検査システムの導入で品質のアップグレードを行う

- バイオ製剤用容器の原材料となる高品質生地管の製造体制を整え、高精度外観検査機、コーティング剤の塗布システム、高精度寸法検査機を導入
- 自社グループ会社だけでなく、外部他社にも供給する

One stop solutionの販売強化

～医薬品の研究開発～患者様への投与までのソリューション提供を強化～

- 製薬の研究開発から患者様への投与までの工程（概略）



- シングルユースバッグ「Ustem™」

培地・中間体・原薬などの
充填、搬送、貯蔵に使用

- 無菌接続コネクタ

バッグを無菌的に接続可能にし、
組付不良防止のため、凹凸のない
「ジエンダレス型」を提供



一次包装容器・RTU*品



ガラス管



調製デバイス



診断・投与デバイス

CURACASE™

- 個包装のため容易で衛生的に開封が可能
- 硬質プラスチック包装でコンパクト。製剤同梱時にスペースを取らない
- カラーラベルとバーコードラベルで製品識別が瞬時に可能



ファーマパッケージング事業部は、
医療・医薬の分野で培った技術とノウハウを基に、
医薬用総合容器メーカーとして、
真に必要とされる**先進的商品を供給**することで事業拡大を行い、
世界中の人々の健康に貢献して参ります。